

## 第3回学校運営協議会報告

1. 実施日時 令和5年2月21日(火) 午前9時00分～午前10時45分
2. 出席者 学校運営協議会委員(西村覺良委員は欠席)、傍聴の希望者はなし、合計10名
3. 内容
  - 授業参観
  - 検討事項
  - その他
4. 検討事項
  - 令和4年度後期学校関係者評価について(別紙資料 p.1～p.3)
  - 令和5年度学校経営グランドデザインについて(別紙資料 p.4～p.5)
  - 令和5年度学校行事案について(別紙資料 p.6)
  - その他
5. 検討結果
  - 令和4年度後期学校関係者評価について(別紙資料 p.1～p.3)
    - ・児童・保護者・教職員学校評価及び学校経営について、教頭及び校長から説明し、承認された。
  - 令和5年度学校経営グランドデザインについて(別紙資料 p.4～p.5)
    - ・令和5年度学校経営グランドデザインについて、校長から説明し、承認された。
  - 令和5年度学校行事案について(別紙資料 p.6)
    - ・令和5年度学校行事案について、教頭から説明し、承認された。
  - その他
    - ・来年度の学校運営協議会委員の任命について→連合自治会長以外承諾された。連合自治会長は来年度交代されるので、4月に承諾を得ることとする。また、民生委員も4月に承諾を得ることとする。
    - ・ウォータークーラー設置について報告した。
    - ・PTA 準会員とその会費については、来年度1年かけて公民館運営委員会などを通して、地域の方々の意見も聞きながら検討していくこととする。
6. 各委員からの意見等
  - 令和5年度学校経営グランドデザインについて(高富中学校区小規模小学校連携構想に関わって)
    - ・この方式は今後続いていくものなのか。→山県市立小学校及び中学校適正規模等検討委員会の答申として出されたもので、今後続いていくものである。
    - ・移動時間を短縮することは考えているのか。→桜尾小学校に集まって活動するなど、移動時間短縮の方法を考えていきたい。

- ・来年度実施してみて、授業時間の確保やつきたい力など、メリット・デメリットを検証して、情報を随時与えてほしい。

○その他

(PTA 準会員とその会費に関わって)

- ・学校の活動の存続のために、地域の学校に対する応援は必要である。
- ・会費ではなく協力金などとして、地域に協力を得ることも考えるとよい。
- ・公民館運営委員会などで話題にし、来年度の自治会長に検討してもらったり、長い目で見えて考えたりするとよい。

○各委員からの意見・感想

(A 委員)

- ・子どもたちは元気で楽しそうに授業をしていた。先生らも一生懸命に授業をしていた。

(B 委員)

- ・児童数が少なくなってきており、次の在り方を模索していくことが必要である。

(C 委員)

- ・かしの木フェスティバルは皆さんの協力で成功できた。人数が減少しており、行事の在り方も考えていきたい。

(D 委員)

- ・若松学園の子どもたちも元気に学習していた。学園に小学生が入ってもらえるよう、働きかけをしている。

(E 委員)

- ・学校が楽しい、学校に元気に来られていることはすばらしい。授業では子どもたちの気持ちを考えながら、教師が声をかけていた。

(F 委員)

- ・これからも楽しい学校、元気な学校が続いていくとよい。コロナ禍で子どもたちと地域の方とのコミュニケーションが少なくなっている。一緒にゲートボールなどをするなど、工夫するとよい。

(G 委員)

- ・中学校も PTA に入会しない保護者が増えている。そういった保護者からは協力金といった形で必要な金額を集金している。PTA 活動も形骸化しており、来年度は新しい形でやっていこうと計画している。

7. 添付資料

- ・第 3 回学校運営協議会資料